



新任のご挨拶

新潟県厚生連小千谷総合病院 事務長 長谷川 拓史

日頃より先生方には病院へのご協力とご理解をいただき御礼申し上げます。この度、令和4年4月1日付にて事務長職に就きました長谷川と申します。これまで同病院にて総務課長として3年勤めてまいりました。その間、新型コロナウイルスの蔓延により、社会が一変し、病院に求められる役割にも変化が生じました。通常の医療提供に加え、感染症診療やワクチン接種等の対応が求められるようになりました。その中で、小千谷総合病院は開院より5年が経過し、病院運営も軌道に乗ってまいりました。これも地域の先生方の多大なご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

医療を取り巻く環境は大変厳しい状況ではありますが、これからも、小千谷地域の医療の拠点として地域の皆様より信頼される病院づくりに尽力して参りたいと存じます。引き続き、皆様との連携を深め小千谷地域の医療の充実に努めて参ります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



地域連携支援部 マネージャー 佐藤 万里子
(訪問看護ステーション 管理者)

令和4年4月1日より「小千谷訪問看護ステーションひまわり」の管理者となりました佐藤と申します。日頃より関係機関の皆様には大変お世話になり心より感謝申し上げます。

これまで手術室看護師として勤務し、訪問看護に携わるのは7年ぶりで管理者としてはまだまだ未熟ですが地域で活躍されている皆様のご指導を頂きながら、訪問看護ステーションをより良くし、皆様方と共に地域の方々の在宅生活を支援していければと思っております。今年度より十日町市の訪問看護ステーションポピーがサテライトとなり、新体制で事業を開始しております。住み慣れた場所でその人らしく安心して生活できるよう、サポートさせていただきます。また、専門的知識と技術による適切な看護、笑顔とやさしさでぬくもりのある看護を心がけ、これからも皆様に信頼していただける訪問看護事業所でありたいと考えています。今後とも何卒よろしくお願ひいたします。



新任医師のご紹介



4月より当院に転入されました常勤医師3名のご紹介をさせていただきます。
各医師より専門分野の紹介の他、メッセージがありますので患者様のご紹介の際に参考にしていただけたら幸いです。



内分泌代謝内科 岸 裕太郎

このたび小千谷総合病院に赴任いたしました内分泌代謝内科の岸裕太郎と申します。

これまで県内の病院を中心に勤務しておりました。長岡の出身であらためて地元の医療に貢献できることをうれしく思っております。

糖尿病はそれだけでは自覚症状にとぼしいこともおおく、早期からの良好なコントロール・合併症の進行を予防することが重要であります。また、患者様の指導・教育が大切であり、重症や治療に難渋される患者様だけでなく初期治療・教育などに關してもご遠慮なくご紹介いただけましたら幸いです。もちろん安定後などご希望のある場合には患者様を第一にご紹介させていただきますが、その後に悪化してしまった、お困りのことがあるなどの場合にもいつでも再度ご紹介ください。

かかりつけの先生方・患者様の信頼を第一に地域の一員として尽力させていただきたいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。



腎臓内科 吉澤 優太

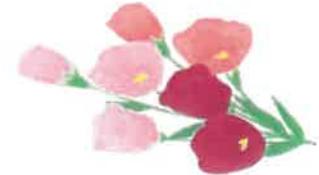
初めてまして、腎臓内科の吉澤優太と申します。

これまで新潟大学医学部総合病院、魚沼基幹病院などの勤務を経て、今年度4月より小千谷総合病院、並びに十日町診療所に着任致しました。主に腎疾患・腎代替療法について担当させて頂いております。腎疾患・慢性腎臓病は自覚症状がなく、健康診断等による早期診断・早期治療介入が生命予後の改善、腎代替療法の回避に繋げることが可能です。軽度な腎機能障害、尿検査異常であります。ご遠慮なく紹介いただければ幸いです。また、各施設の現況でございますが、当院及び十日町診療所ではそれぞれ血液透析患者さんが110名、120名。腹膜透析患者さんが1名、7名いらっしゃいます。当院、十日町診療所を併せると大変多くの地域の方々が通院しておられ、通院の面からも腎代替療法の選択が非常に重要なになってきております。患者さんご自身に治療方法を納得頂き、医療スタッフと患者さんが手を取り合い、生命予後の改善、QOLの改善といった同一の目標に向かっていく医療の実現が肝要と考えております。

腎不全患者さんは様々な併存症もあり、他科や様々な医療機関の協力も必要になると存じますが、今度とも何卒宜しくお願い申し上げます。



外科 根本 万理子



この度、長岡中央総合病院より異動してまいりました外科の根本万理子と申します。私は関東で育ちましたが、大学から新潟にきて、そのまま新潟大学消化器・一般外科学教室に入局し、新潟県内の病院で研鑽を積ませていただいております。昨年初めて中越地域での勤務となり、今年は小千谷総合病院で勤務させていただきます。

当院では、直径ヘルニアから進行癌の手術、化学療法など様々な治療を施行しています。昨今消化器手術では、体の負担が少ない腹腔鏡手術が広く普及しております。当院でも行っております。手術できないような病気でも化学療法や症状緩和のための手術が可能かもしれません。また、高齢化社会の進行に伴い80歳後半から90歳代の患者様の手術も珍しくなくなってきた。そのような方でも安心して治療が受けられるように、患者様に合ったベストな治療と一緒に相談させてもらいながら考えていきたいと思います。

小千谷地域の医療に少しでもお役に立てるよう精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願ひいたします。

患者サポートセンターメンバー紹介

平素よりお世話になっております。当センターは患者様が安心して受診・療養生活や社会復帰ができるよう病診連携・病床管理・入退院支援・医療福祉相談・患者相談窓口の機能を一元化し、院内・地域と連携しながらサポートしております。患者様に寄り添い、丁寧な対応を心がけてまいりますので今後ともよろしくお願ひいたします。



小林 安部 船越 早見

医療福祉相談



喜多村 平沢 猪又 水落

(退院支援看護師) (退院支援看護師)

病床管理

患者相談窓口

お知らせ

この度、医師の異動に伴い4月1日から担当医が変更になりました。

【 転出 】

※常勤 (腎臓内科)
(内分泌代謝内科)
(外科)

若松 拓也

【 転入 】

吉澤 優太 (ヨシザワ ユウタ)
岸 裕太郎 (キシ ユウタロウ)
根本 万理子 (ネモト マリコ) ※R4.9.30まで勤務

※非常勤 (循環器内科)
(循環器内科)
(循環器内科)
(呼吸器内科)
(内分泌代謝内科)
(皮膚科)
(皮膚科)
(眼科)

笠井 睦雄
内田 純也
藤崎 俊哉
橋本 浩平
富井 光一
武居 いづみ
安樂 晶子

樽田 雅 (タルタ ミヤビ)
石塚 光夫 (イシヅカ ミツオ)
原 悠輔 (ハラ ユウスケ)
若林 知哉 (ワカバヤシ トモヤ)
木村 春奈 (キムラ ハルナ)
安齋 理 (アンザイ オサム)
野崎 耀平 (ノザキ ヨウヘイ)

※毎週火曜午前
※毎週金曜午後
※毎週水曜午前
※毎週金曜午前
※毎週火曜午前
※毎週木曜午前
※毎週水曜午前

※その他大学からの派遣医師の交替もあります。

少し早いですが…

お盆休みのお知らせです

8月12日(金) 休診となります

編集後記

早いもので当院も開院して6年目になりました。
地域医療機関相互の連携をはじめ、当院の果たすべき役割を
今一度しっかりと捉え6年目のスタートをきっております。
今後ともお世話になりますがよろしくお願ひいたします。

J A新潟厚生連小千谷総合病院
患者サポートセンター
TEL : 0258-81-1616 (直通)
FAX : 0258-81-1602 (直通)